

# 東海大学大学院 2018年度 家族看護研究会



2019年1月26日 土曜日  
10:00～12:00 3号館1階 会議室

家族看護研究会では家族看護を様々な理論や  
ツールを用いて事例分析を行っています。

今回の講師は、

**渡辺俊之先生です。**

『家族療法』の視点から事例分析を行います。



## 事例紹介

統合失調症をもつ親子。  
母との関係から自殺未遂で入院した娘。  
母子家庭で生活保護を受けるなか、退院先  
を決める時どのような介入ができたのか。

### 渡辺俊之先生のプロフィール

日本家族研究・家族療法学会第11代会長現任。

精神科医として30年以上の臨床経験をもち、高崎健康福祉大学、東海大学教授を経て渡辺医院（精神科・心療内科）を開業。院長をされつつ、高崎西口精神療法研修室にて家族療法理論などの研修会を開催。

著書『ケアの心理学』『ケアを受ける人の心を理解するために』他多数。

場所：東海大学伊勢原キャンパス3号館

アクセス：小田急小田原線「伊勢原駅」下車徒歩20分

バス10分（東海大学病院下車）

問合せ先：0463-93-1121（代表） 家族看護学研究室 担当；井上

ホームページ：<http://kazokuns.ihs.u-tokai.ac.jp>

メールアドレス：[kazoku@tokai-u.jp](mailto:kazoku@tokai-u.jp)

